

# 舟山やすえ レポート

www.y-funayama.jp



発行元：舟山やすえ事務所  
(舟山やすえを支援する会)

〒990-0039  
山形県山形市香澄町3丁目2番1号  
山交ビル8階  
TEL：023-627-2780  
FAX：023-674-0278

2018年 Vol.14  
5月15日号

※裏方として、議論の土俵づくりに汗を流します。

## 参議院会派「国会対策委員長」を拜命



会派議員総会

5月7日に新党が結成され、新たな体制がスタートしました。

今回の新党結成は、バラバラになった野党がもう一度大きくまとまるためのステップになると思います。その意味で、この新しい動きを評価します。

私は、引き続き無所属議員のまま、新党会派の一員として活動します。

こうした動きの中、参議院会派「国民民主党・新緑風会」の国会対策委員長を拜命しました。

国会の仕事は、表で議員が気持ちよくプレーできるよう、グラウンドを整備するような仕事、裏方の仕事ですが、しっかりと頑張って参ります。



定例記者会見



記者会見で質問に答える舟山康江参院議員

国会

対峙(たいし)する重要な役

### 舟山氏が国会対策委員長に

#### 国民の新会派 無所属では異例

舟山康江参院議員(県選挙区)が国民民主党結成に伴う参院の新会派「国民民主党・新緑風会」の国会対策委員長に就任し、9日、国会内での定例記者会見に臨んだ。党籍を持たない無所属議員が国会対策委員長に就くのは異例。舟山氏は「単に対決するのではなく、解決に向けて建設的な議論の場をつくることを心掛けた」と抱負を述べた。国民民主党に加わらなかった幹部がいたことなどから、新会派への移行に併せて体制が一新され、舟山氏記者会見で質問に答える舟山康江参院議員

5月10日の山形新聞で取り上げていただきました。

回りを務めることになる。立憲民主党と議員数が拮抗(きつこう)しており、与野党折衝の在り方を見直す考えはあるかとの質問には「第一会派として責任を持って交渉していく必要がある」と思っている」とする一方、「他党の意見を吸い上げながら丁寧にやっていきたい」と情報共有に努める考えを示した。

## 「これからの地方の使命を考えるフォーラム」が発足

地方の声を受け止め、発信する受け皿としての「これからの地方の使命を考えるフォーラム(通称「つばさの会」)」の設立総会が、地方議員約70人、総勢180人の参加を得て、5月13日に山形市内で行われました。



北川正恭先生から「地方の使命とそれを担う覚悟」との基調講演をいただきました。

民主主義の学校は地方自治であり、権力にひれ伏せ、という政治から決別しなければならないこと、「価値を実現するために全てをひっくり返す覚悟」を持つこと…

「覚悟」を持って発信していきます。



設立趣意や入会方法等はこちらをご覧ください。  
<https://www.y-funayama.jp/tsubasa>